



和歌山地方方法務局

Wakayama District Legal Affairs Bureau

～国民に一番身近な行政窓口として～



やさしい先輩！

楽しく！

和歌山大好き！

みんなのために

いっしょに
働こう！

やりがい！



法務局の仕事って？

法務局の仕事は、人の出生から死亡後の相続まで、国民一人一人の人生の様々な出来事に関わります。



不動産登記制度とは、土地や建物の所在、面積のほか、所有者の住所・氏名などの不動産に関する情報を記録し、公開する制度です。公開することで、不動産の持ち主の権利を守り、不動産の取引の安全と円滑を図っています。



商業・法人登記制度とは、会社や法人の商号や代表者名などの重要な情報を記録し、公開する制度です。公開することで、会社などの信用を維持し、取引の安全と円滑を図っています。



戸籍制度とは、日本国民一人一人の、出生・結婚・子の誕生・死亡といった事実を身分関係として登録し、公に証明する制度です。戸籍業務は主に市町村で行っていますが、法務局は、市町村に対して、専門的な見地から助言・指示等を行っています。



国籍とは、人が特定の国の構成員であるための資格のことです。法務局では、外国人が日本国籍を取得しようとする場合の帰化や、届出による国籍取得、重国籍を有する人の国籍選択などに関する業務を行っています。

人生のなかにある法務局の様々な仕事……

戸籍
出生

人権擁護
人権問題

供託
賃料
トラブル

国籍
帰化・
国籍取得

不動産登記
自宅購入





供託

供託制度とは、お金や有価証券を法務局に提出することで、一定の法律上の目的を達成させる制度です。

例えば、家主が家賃を受け取らない場合、法務局に家賃を提出することで法律上家賃を払ったと同等の扱いになる弁済供託などがあります。



人権擁護

法務局では、お互いに尊重しあえる社会の実現に向けて、様々な啓発活動をしています。また、国民の基本的人権を擁護するため、人権侵犯事件の調査・処理、人権相談などに関する事務を行っています。



訟務

訟務とは、国の利害に関係のある争訟について、国の立場から裁判所に申立てや主張・立証などの活動を行うことをいいます。

法務局における訟務担当職員は、法律に基づいた訴訟活動を行うことにより、国民全体の利益を守るため、国の代理人として裁判に参加します。



遺言書保管

遺言書保管制度とは、遺言者本人が作成した自筆証書遺言書を法務局で保管する制度です。

遺言書の紛失などの防止を図るとともに、遺言書の存在の把握が容易となることにより、遺言者の最終意思の実現と相続手続の円滑化を図っています。

商業・法人
登記
会社経営

遺言書保管
終活

戸籍
死亡

不動産登記
相続



● 現在の仕事の内容は？

登記部門で権利に関する事務、総括事務に携わっています。窓口での受付業務もあり、司法書士の方や一般のお客様と接する機会が多くあります。

権利に関する業務では、主に登記申請のあった登記事項を専用システムに記録する仕事をしています。

総括事務では、統計の報告や還付請求の手続等の仕事をしています。

● 採用前と採用後でイメージは違った？

採用前は、職業柄お堅い職場なのかなと思っていましたが、実際に仕事してみると、優しい先輩方ばかりで、分からないことを丁寧に教えてくださるので、質問がしやすく明るい雰囲気です。

● 仕事でやりがいを感じるのとはどんなとき？

受付業務をしていると、国民の方と接する機会が多くあり、窓口に来られたお客様の悩みが解決したときや登記が完了したときに、「ありがとう。」と言っていたらやりがいを感じます。

● 公務員を目指す皆さんへ

今大変な時期だと思いますが、頑張ってください。
一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



和歌山地方 法務局

登記 部門

江川 葵

Ekawa Aoi

20代



和歌山地方 法務局

戸籍 課

藤野 共恵

Fujino Tomoe

20代

● 現在の仕事の内容は？

戸籍課で、戸籍事務と国籍事務に携わっています。市町村役場からの戸籍事務に関する照会対応や、外国人の日本国籍の取得に関する業務を行っています。

● 採用前と採用後でイメージは違った？

採用前は、職場に馴染むことができるか、仕事をきちんと覚えることができるかととても不安を感じていましたが、働き始めてみると、真面目で気さくな先輩方ばかりで、仕事もとても丁寧に教えてくださるので、すぐにその不安はなくなりました。

● 仕事でやりがいを感じるのとはどんなとき？

仕事を進める中で、新しい知識を得たときや、困難な事案を達成できたときは、自分の成長を感じることができ、やりがいに繋がっていると思います。戸籍法や国籍法を一から学ぶことは、苦しい思いもありますが、それ以上に面白さも感じます。

● 公務員を目指す皆さんへ

働き始めてしばらくは、覚えることがたくさんあって大変かもしれませんが、和歌山地方法務局では、先輩方がしっかりサポートしてくれます。
一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

● 現在の仕事の内容は？

人権擁護課で、電話やメールでの人権相談対応や、一緒に活動している人権擁護委員の方々の委嘱、表彰や活動旅費に関する事務などを担当しています。

● 採用前と採用後でイメージは違った？

官庁訪問で、職員の方々の明るく優しい雰囲気を感じていたのですが、実際に働きだしてからその印象は変わっていません。皆さん気さくに話しかけてくださり、こちらからも気軽に声をかけやすい環境です。

● 仕事でやりがいを感じるのとはどんなとき？

初めて担当する仕事について、自分で調べたり、周りの先輩方に教えていただきながら最後までやり遂げられたときや、人権相談で担当した方からお礼の言葉が聞けたときにやりがいを感じます。

● 公務員を目指す皆さんへ

このパンフレットで少しでも興味を持たれた方は、是非、説明会や官庁訪問にお越しください。さらに魅力が伝わると嬉しいです。

法務局で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！



和歌山地方 法務局

人権擁護 課

中林 美月

Nakabayashi Mizuki

20代

● **現在の仕事の内容は？**

総務課庶務係で、情報公開法に基づく行政文書の開示請求事務処理、職員の出張にかかる旅費の計算事務、ホームページの管理等、組織全体に係る様々な業務を行っています。

● **採用前と採用後でイメージは違った？**

採用前は、職業柄お堅い人ばかりなのかな?と思っていたのですが、いざ職場に入ってみると、気さくで優しい先輩ばかりでした。分からないことがあっても、まわりの先輩達が優しく教えてくれます。

● **仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？**

様々な業務を経験していくことで、多方面の知識を身につけることができ、自分のレベルアップが実感できたときにやりがいを感じます。

● **公務員を目指す皆さんへ**

コロナ禍で今までとは異なる生活を強いられている中、不安な日々を過ごされているかと思いますが、体調には十分に注意していただき、万全の状態で試験本番を迎えられるよう心から願っています。
皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています!



和歌山地方 法務局
総務課
松本 友里
Matsumoto Yuri
20代

● **現在の仕事の内容は？**

会計課では、業者との契約締結や庁舎の管理、支払業務など、法務局を裏側から支える仕事を行っています。その中で私は、ペンや机など職員が使う物品の購入や、光熱水料、給料の支払といった支出に関する業務を行っています。

● **採用前と採用後でイメージは違った？**

官庁訪問や説明会の時から、優しい職員が多いなと感じました。実際に仕事をしていても、困っていたら助けてくれたり、アドバイスをくれたり、皆さん親切なので、イメージしていたとおりでした。

● **仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？**

自分で調べたり、上司や先輩にアドバイスをもらったりしながら、難しい仕事を最後までやりきったときにやりがいを感じます。

● **公務員を目指す皆さんへ**

皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています!



和歌山地方 法務局
会計課
三好 正則
Miyoshi Masanori
20代

● **現在の仕事の内容は？**

国が当事者又は参加人となる争訟事件について、国の指定代理人として訴訟遂行に務めています。具体的には、裁判所に提出する書面(国の主張をまとめたもの)の作成、法廷対応、事件関係者との連絡調整が主な業務内容です。

● **採用前と採用後でイメージは違った？**

採用前の説明会等で「法務局は人でもつ」という言葉を聞く機会が多くありましたので、職員を大切にしている印象を感じていました。入局後、周りの先輩職員に助けられながら職務にあたる事ができているので、採用前と印象が異なると感じたことはありません。

● **仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？**

訟務の業務は国の立場で訴訟活動をするものなので、その業務遂行に際して数多くのルールがありますが、規則や法令等を踏まえて正しく文書等を作成できるようになったり、部付検事や裁判所職員と対等なやり取りができるようになりつつあると思うときにやりがいを感じます。

● **公務員を目指す皆さんへ**

現在の自分の能力や希望などを棚卸した上で、どんな形で社会貢献をしたいのかよく考えることが大切だと思います。就職活動中の皆様におかれましては、なるべく後悔のない選択ができるよう、納得ができるまで就職活動してみてください。



和歌山地方 法務局
訟務部門
植田 拓弥
Ueda Takuya
20代

採用に関する Q & A

Q 1 選考において、学歴(高校卒、大学卒等)によって、違いがありますか。

A 法務局では、人物本位の採用を行っているため、採用において年齢、新卒・既卒、学歴、出身学部等は一切影響しません。

当局の職員には、高校を卒業した職員や、大学を卒業した職員の中には法学部出身者以外の職員が多数います。

Q 2 学校で法律を勉強する機会がなかったため、採用後に仕事についていけるか不安です。

A 採用1年目に法務局職員としての心構え、業務を行う上で必要な法律知識・技能を習得するための研修があるなど充実した研修制度があります。

また、先輩職員が新規採用職員一人一人に日々の業務の指導を行っています。

Q 3 どこに配属されますか。

A 原則として、採用された局の本局各課・部門又は支局のいずれかになります。

Q 4 転勤(異動)について教えてください。

A 採用後は、2年から3年の周期で異動し、様々な業務を経験していきます。また、異動の範囲は、当局管内が基本となります。他の法務局(例：大阪法務局)に異動することもあります。

Q 5 仕事と育児の両立はできますか。

A 法務局では、ワークライフバランスの推進のため、超過勤務の縮減、年次休暇の取得促進の取組のほか、女性職員のみならず男性職員に対しても育児休業、配偶者出産休暇、育児参加休暇等の取得を推進しています。

和歌山地方法務局

〒640-8552 和歌山市二番丁3番地

和歌山地方合同庁舎

TEL 073-422-5131

<http://houmukyoku.moj.go.jp/wakayama/>



皆さんからの連絡をお待ちしています!



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん 人KENまもる君